

 評価のポイント

CL-Ⅱ.ケアする力（共通）

〔26-2〕 症状マネジメント 2／クライシスプランを活用した事例の展開

①佐藤さんのクライシスプランとして、他にも追加できることを考えてみましょう。

クライシスプランは、その人のセルフケア能力に応じて、実践可能で具体的であることが大切です。その人のリカバリーの実現、幸福を目指すものですので、ゆとりやユーモアを持って、柔軟な視点で考えられるとより良いでしょう。

②所属施設において、クライシスプランを導入している場合は、実際の事例を振り返って、その効果と課題を考えてみましょう。クライシスプランを導入していない場合は、もし導入するとしたらどのように活用できるか、期待できる効果と課題を考えてみましょう。

クライシスプランは、その起源や発展の仕方によって考え方や活用方法は異なります。しかし、最も重要なことは当事者の利益であり、その人の役に立つことです。臨床実践の場では、形にこだわり過ぎず、しかしその本質を捉えて考える力が望まれます。